



アルファロメオ江戸川
ALFA ROMEO EDOGAWA

Racing on

- 17th Stage -

意外と知られていませんが
ウォーターポンプ関連も
消耗品なんです。



アルファロメオ江戸川
サービスフロント

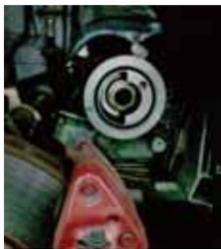
酒井 英朗

お客様とクルマを整備するメカニックへの橋渡しを担当するサービスフロントとして活躍。元来メカニックでもあったため、チューニングやメンテナンスなどへのアドバイスは的確。

時間が経つのは早いもので今年も1/3が過ぎてしまいました。皆様ゴルフテッドウィークはお出かけになったのでしょうか？連休中お車の調子はいかがでしたでしょうか？もしなにか気になる点がありましたら、何なりとご相談ください。

異音で気付く ウォーターポンプの異常

さて今回は前回のタイミンングベルトの交換に続き、ウォーターポンプの交換について書かせて頂きます。まず最初にウォーターポンプとはなんの為のパーツでしょうか？その名の通り冷却水をエンジン全体に循環させてオーバーヒートを防ぐ為のとても重要なパーツです。タイミンングベルト同様にお車にとっても重要なパーツなのですが、交換をせずに長期間使い続ける事が出来ない消耗品となっています。交換をせずにそのままにしているとどうなってしまうのでしょうか？多くの場合は異音が発生します。不具合の起きている個所により音の性質は異なり、ウォーターポンプ内部にあるシールが劣化すると、冷却水の漏れや異音が生じます。この際の異音は「キー」や「キーン」と耳触りの高い音がエンジンルームのどこからともなく聞こえてきます。

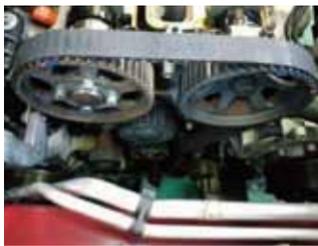


他にも壊れやすい箇所が何点かあります。ウォーターポンプの内側にはインペラと呼ばれる羽のよう部品があります。この部品の役割は、冷却水をエンジン全体に送るために働いています。常に冷却水に浸かっているため劣化がします。アルファロメオF1ATは、この部品がプラスチックや金属で出来ている為常に水分にさらされています。プラスチックは劣化、金属は錆等により腐食してしまいますので、異常を来たすと「ガラガラ」と音が聞こえてきます。



次にベアリングです。エンジンルーム内には様々な役割を持つベアリングあります。その為ウォーターポンプだけの話では無くなってしまいますが、これらのベアリングが劣化すると「ウィーン」や「ブーン」と音が聞こえてきます。これをそのまま放置しておきますと、部品が脱落し最悪はエンジンローに繋がります。とは言ってもそうならないように前にエンジンルームから異常な音が聞こえなますので、お気づき頂けると幸いです。

**作業の効率化で
メンテ費用を抑えます**
今回例に挙げさせて頂いた部品たちは全て消耗品です。そして交換の際はタイミンングベルトを外す必要がある部品ばかりです。



特にTSエンジンの場合は、タイミンングベルトの回転によってウォーターポンプのベアリングを回しています。という事はウォーターポンプを交換する為には確実にタイミンングベルトの脱着が必要になります。そのため弊社ではタイミンングベルトを交換する際には必ずウォーターポンプ等の交換をお勧めさせて頂き、メンテナン스에掛る費用を出来るだけ安く抑えられるようにご案内させて頂いております。

この様に、作業を効率化する事でメンテナンスに掛る費用を、少しでもお安く済ませる方法が多々ございます。お車の調子が悪いなと気付いたら、すぐに弊社スタッフまでお気軽にお問い合わせ下さい。皆さまのご来店をお待ちしております。



フィアット江戸川・アルファロメオ江戸川



東京都江戸川区一之江2-7-9 TEL 03-3656-8989

営業時間 10:00~19:00 定休日 毎週月曜 <http://www.alfa4u.jp>